

送水チューブ MDC-265

【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- ・ 本品は、あらかじめ滅菌されてない。初めて使用する場合は、必ず洗浄を行ってから消毒または滅菌を行うこと。
[感染のおそれがある]
- ・ フィルターNF-1を送水チューブに装着して使用すること。
[体内に異物が混入し生体が損傷する恐れがある]
- ・ 滅菌水を使用し、毎日入れ替えること。
[感染の原因となるおそれがある]

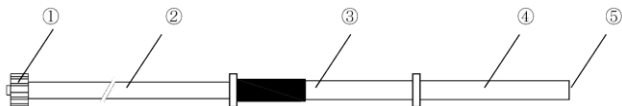
【形状・構造及び原理等】

1, 構成部品ユニット

本品 (2本入)	1箱
逆止弁 (2個入)	1個
洗浄アダプタ (2個入)	1個

※ 逆止弁は、単品販売する。

2, 各部の名称



- ① 逆止弁接続部
- ② チューブ部
- ③ ローラーポンプチューブ部
- ④ タンクチューブ部
- ⑤ フィルター装着部

3, 仕様

項目	仕様
外観寸法	φ 8mm×2620mm
質量	140g

〈作動・動作原理〉

本品のローラーポンプチューブ部を内視鏡送水装置にセットし内視鏡より送水する。

【使用目的又は効果】

本品は、当社指定の内視鏡用送水装置と組み合わせて、体腔内に送水することを目的とする。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- 1, 使用前の点検を行う。
- 2, 送水タンクに滅菌水を2L入れる。
- 3, フィルター装着部にフィルターを装着する。
- 4, 内視鏡送水装置の取扱説明書を参照し、ローラーポンプチューブをセットする。
- 5, 逆止弁接続部に逆止弁を接続する。
- 6, 内視鏡送水装置のフットスイッチを操作し、送水を行う。
- 7, 使用後、内視鏡送水装置から本品を取り外す。
- 8, 本品からフィルターを取り外す。
- 9, 本品を洗浄し、消毒または滅菌を行い保管する。

〈組合せて使用する医療機器〉

本品は、以下の医療機器と組み合わせて使用する。

販売名	認証番号、届出番号
内視鏡送水装置 MDC-125	301AFBZX00028A01
送水タンク MDC-200	19B2X10001000068

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- ・ 取扱説明書を参照し、使用前点検を行い、点検の結果、異常があったものは使用しないこと。
- ・ 逆止弁を必ず接続して用いること。送水チューブ内へ汚染された滅菌水が逆流し不潔になる。
- ・ フィルターを装着して使用すること。送水タンクより送水チューブが外れるおそれがある。
- ・ 使用中は、内視鏡送水装置の送水チューブ固定レバーを開かないこと。送水がストップし検査ができなくなる。
- ・ 廃棄する場合は、地域の法規制に従って廃棄すること。感染症廃棄物に該当するかについては、使用状態により判断すること。

〈不具合・有害事象〉

＜不具合＞

水漏れ、破損

＜有害事象＞

感染

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

本品を薬液消毒または滅菌してから保管すること。以下の保管条件を満たす清潔な場所に保管すること。

保管条件

温度：-10℃～60℃

湿度：30%RH～85%RH（但し結露状態を除く）

気圧：70～106kPa（大気圧範囲）

取扱説明書を必ずご参照ください。

〈有効期間〉

本品は、消耗品（修理不可能）である。滅菌回数20回または使用前の点検の結果、異常が発見された場合は新品と交換すること。

【保守・点検に係る事項】

〈洗浄・消毒・滅菌に関する注意〉

- ・ 本品は、使用毎に取扱説明書に従い洗浄、消毒または滅菌をすること。
- ・ オートクレーブ滅菌を行うときは、121℃で滅菌すること。
121℃以上で滅菌を行うと送水チューブの継手等が溶ける可能性がある。
- ・ オートクレーブ滅菌を行うときは、必ず滅菌パック等で覆うこと。缶内温度の高い部分に触れ送水チューブの継手等が溶ける可能性がある。
- ・ 十分に乾燥させてから滅菌を行うこと。水の切れていない部分の滅菌が不完全となる。
- ・ 超音波洗浄及び煮沸消毒は行わないこと。本品が損傷する。
- ・ 洗浄後は、残留している洗浄液を水で洗い流すこと。洗浄液が患者の体内に流れ込むおそれがある。
- ・ エチレンオキサイドガス滅菌後に残留するガスは、人体に有害です。必ずエアレーションを行うこと。

〈洗浄方法〉

- 1) 使用後、本品の外側に付着した汚れをガーゼまたはペーパータオルで拭き取る。
- 2) 本品が入る容器を用意し、本品を洗浄液に浸漬し、柔らかいスポンジ等で洗浄する。
- 3) チューブ内は、洗浄アダプタを用いて洗浄する。
- 4) 清浄水で洗浄液を十分に洗い流す。
- 5) 付着した水分を柔らかい布等で十分に拭き取り乾燥させる。
- 6) チューブ内は、洗浄アダプタを用いて乾燥する。

〈薬液消毒方法及び消毒条件〉

- フタラール系薬液へ浸漬する。
- ・ 使用濃度：原液
 - ・ 作用時間：5分以上

〈滅菌方法及び滅菌条件〉

1, エチレンオキサイドガス滅菌（EOG）

滅菌条件

ガス濃度	EOG：20％，CO ₂ ：80％
温度	50℃以上
湿度	50％以上
圧力	89kPa
時間	5時間
エアレーション	大気圧12時間以上

2, オートクレーブ滅菌

滅菌条件

機種	真空脱気プレバキューム式(推奨)
缶内温度	121℃
作動時間	20分
乾燥時間	20分

注) 滅菌方法の詳細については取扱説明書を参照すること。

〈使用者による保守点検事項〉

本品の外観に著しい変形が無いことを確認する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： ニスコ株式会社

販売業者： 株式会社モリムラ
電話： 03-5808-9350